

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年 5月 1日 (火)

2 確認箇所

- ・地下水ドレンポンドE
- ・観測井E

3 確認項目

地下水ドレンポンドE及び観測井Eの状況

4 確認結果の概要

東京電力は、定期的に地下水ドレンポンドの井戸底部の清掃を実施しているが、地下水ドレンポンドEについては、詰まりが発生しているおそれがあり、清掃後も水位回復が改善されないことから、観測井Eと機能を切替える工事が行われていた。前回、配管の敷設工事や雨水浸入防止対策工事が行われている状況を確認したが、今回、その後の進捗状況を確認した。(前回確認：[平成30年3月5日](#))

- ・地下水ドレンポンドEは、雨水浸入防止対策としてプラスチック製の小屋の中に設置されており、水位計、サンプリングラック、配管2本が設置されていた。(写真1)
- ・観測井Eは、地下水ドレンポンドEと同様、プラスチック製の小屋の中に設置されており、水位計及び地下水ドレンポンドEからの受入配管が設置されていた。(写真2)
- ・東京電力公表資料のとおり、切替工事が実施されていた。



(写真1-1)



(写真1-2)



(写真 2 - 1)



(写真 2 - 2)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。